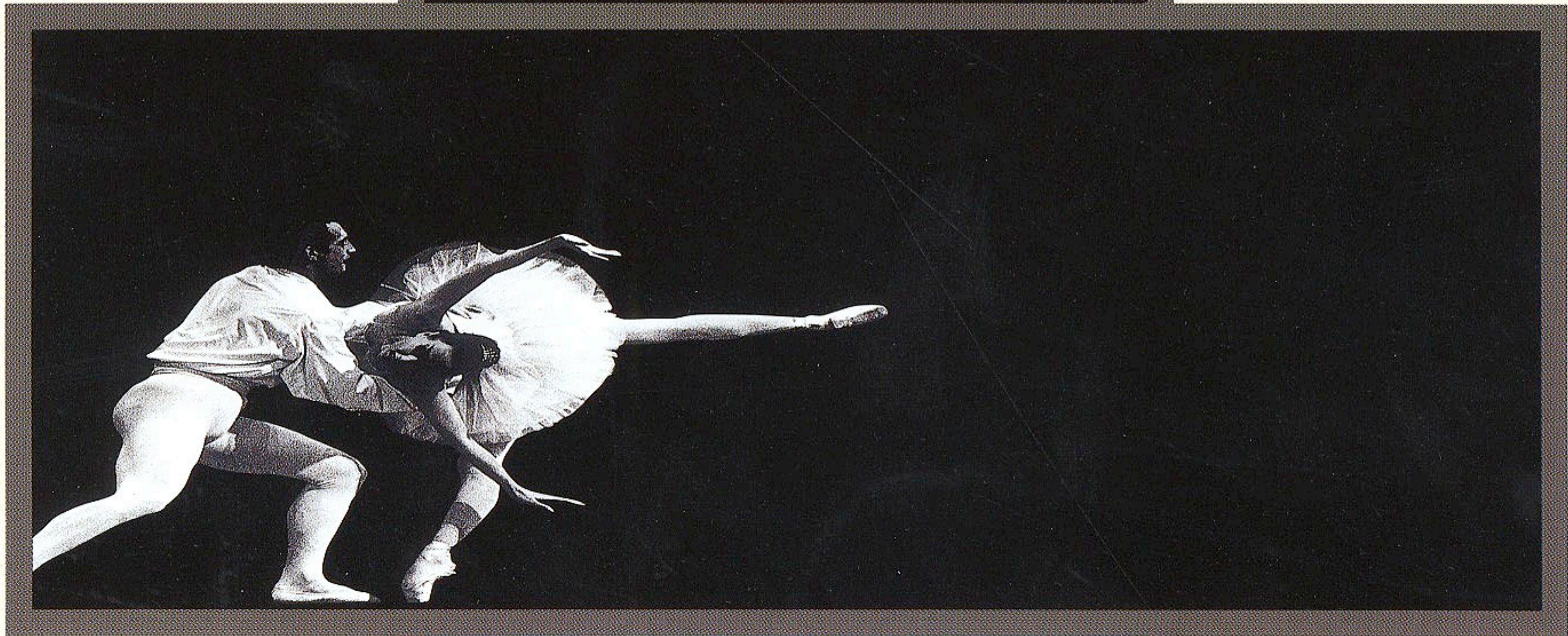


PEUGEOT 406



バランスの極致を求めて。



PHOTO A. Tanno



バランスという言葉には、時に否定的な意味がこめられます。いわく「80点主義」とか「没個性的」というニュアンス。あまり魅力的には感じられないコンセプトです。しかし、もしも「120点主義」のバランスを実現できたら、それこそ「超個性的」な車になるはずだとプジョーは考えます。最新のプジョー「406」がその実例です。例えばそのスタイルでは、安全性や機能性を高めると同時に、誰もが振り返るほどのアートを創りだしています。しかも、躍動感と品格とが見事にブレンドされたデザインによってです。運転感覚についても、従来的高级車が軽視しがちなファン・トゥードライブを失うことなく、積極的な安全性を身につけています。当然、プジョーの美点とされる乗り心地や快適性をも、さらにリファインした上でのプラスです。オーナーが車に求めるすべての要素を、限りなく高いレベルでバランスさせる…。それがプジョーのやり方なのです。どうしてプジョーにだけそんなことができるのか。その第1の理由は、あの「プジョー・マジック」と呼ばれる不思議な魔力の存在です。わがままなことでは有名なフランス人を相手に、もう100年以上も車を造り続けてきたのです。あれもこれもを100%以上に！という要求を満たすノウハウは、開発に携わるすべての技術者を、いつのまにか魔法使いに変えてしまったのかも知れません。要するに、開発者の価値観の違いです。そして、第2の理由としては、現代的なテクノロジーの採用があげられます。単なる流行としてではなく、その実用性をしっかりと吟味した上で、DOHCエンジンやマルチリンク式サスペンション、そして、高剛性ボディ・運転席&助手席エアバッグ・ABSなど、高度な技術を積極的に採用しているのです。先端技術を身につけた魔法使いだからこそできた、究極のバランスをもつ車。プジョー406は、オーナーの個性を鮮やかに解き放つ、まったく新しいヨーロッパアンセダンです。

Un simple regard sur la 406 déclenche l'émotion

(どこから見ても、プジョーの興奮が伝わる。)



(いつまでも、プジョーとなら走り続けたい。)



Au volant de ma 406, je ne peux résister à l'envie de poursuivre ma route



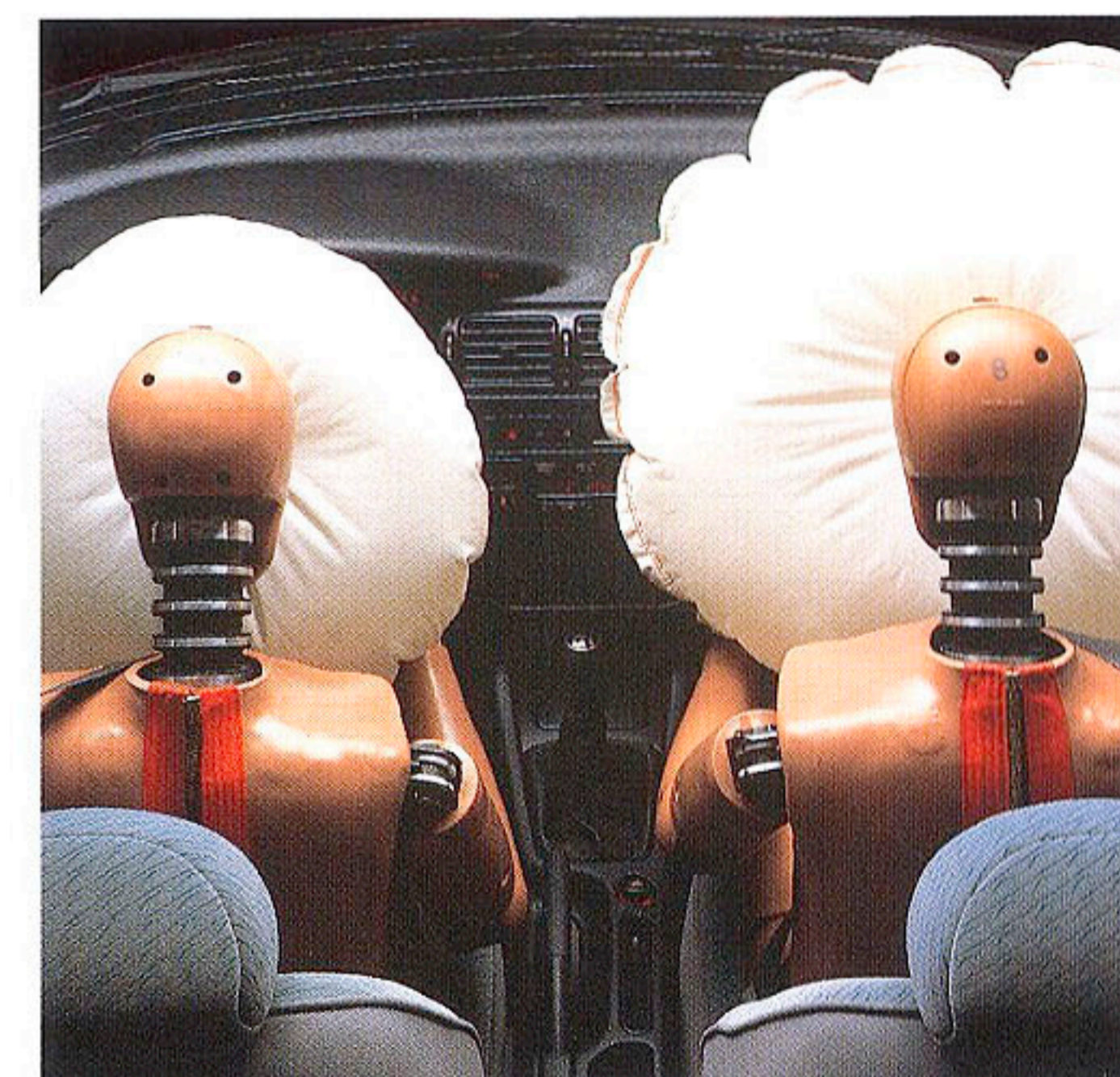
406



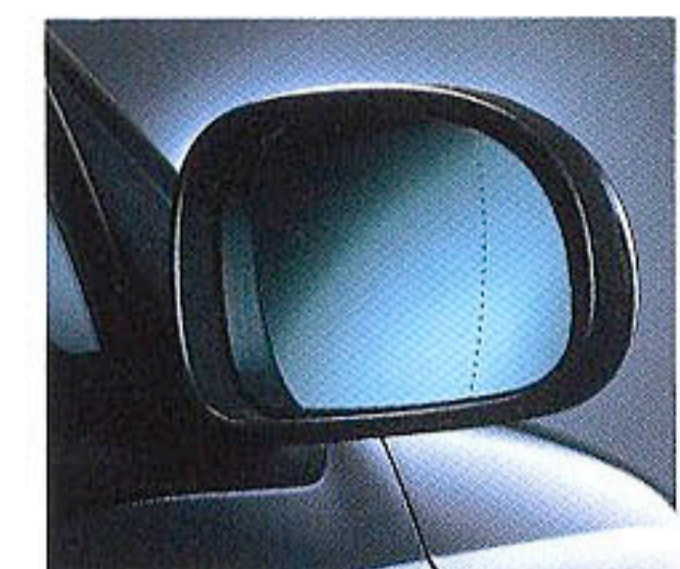
(どんな道でも、プジョーの乗り味は優しい。)

En toutes circonstances, ma 406 garde le cap

「運転を楽しむ車」のコンセプトは明快。安全への配慮も世界の最高レベルを誇ります。



運転席および助手席エアバッグ



ダブルカーブドアミラー(運転席側)



雨滴感知式オートワイパー(SVおよびSVレザージャケット)



スタガード・タイプ・シフトゲート

まずは、ドライバーズシートにお座りください。かすかに湾曲したダッシュボードは、この車が、運転を楽しむ人々のためにデザインされたことを示しています。そして、左手の直下には、スタガード・タイプのATレバーが、トルクフルなエンジンパワーの自在な活用に備えて待機しています。自然に伸ばした足の先には、アクセルとブレーキのペダルが、新しいサスペンションとのファンタスティックな共演をお見せすべく、ゆとりを持ってレイアウトされています。その上で、快適な時間をまもるための装備品にも、最新のレベルをラインアップしました。パワーステアリングやパワーウィンドウ(運転席ワンタッチ式)、集中ドアロック、ステアリングリモコン付きオーディオシステムなどを標準装備。SVとSVレザージャケットには、ロングドライブに備えたクルーズコントロールを採用。SVレザージャケットの運転席には、メモリー付きパワーシートまで装備しています。これらの快適装備は、ドライバーの心身を最適な状態に保つという意味では、安全

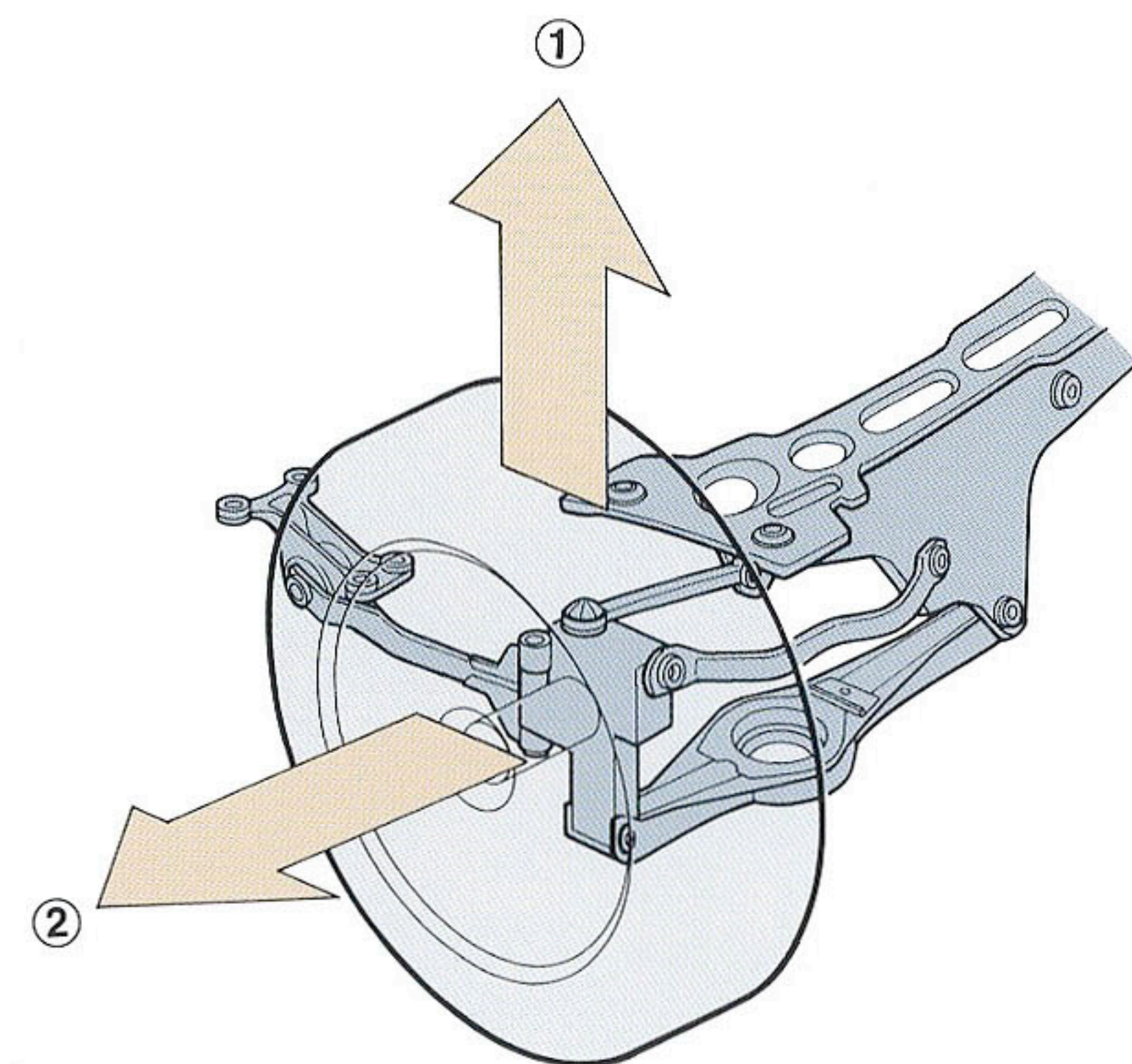
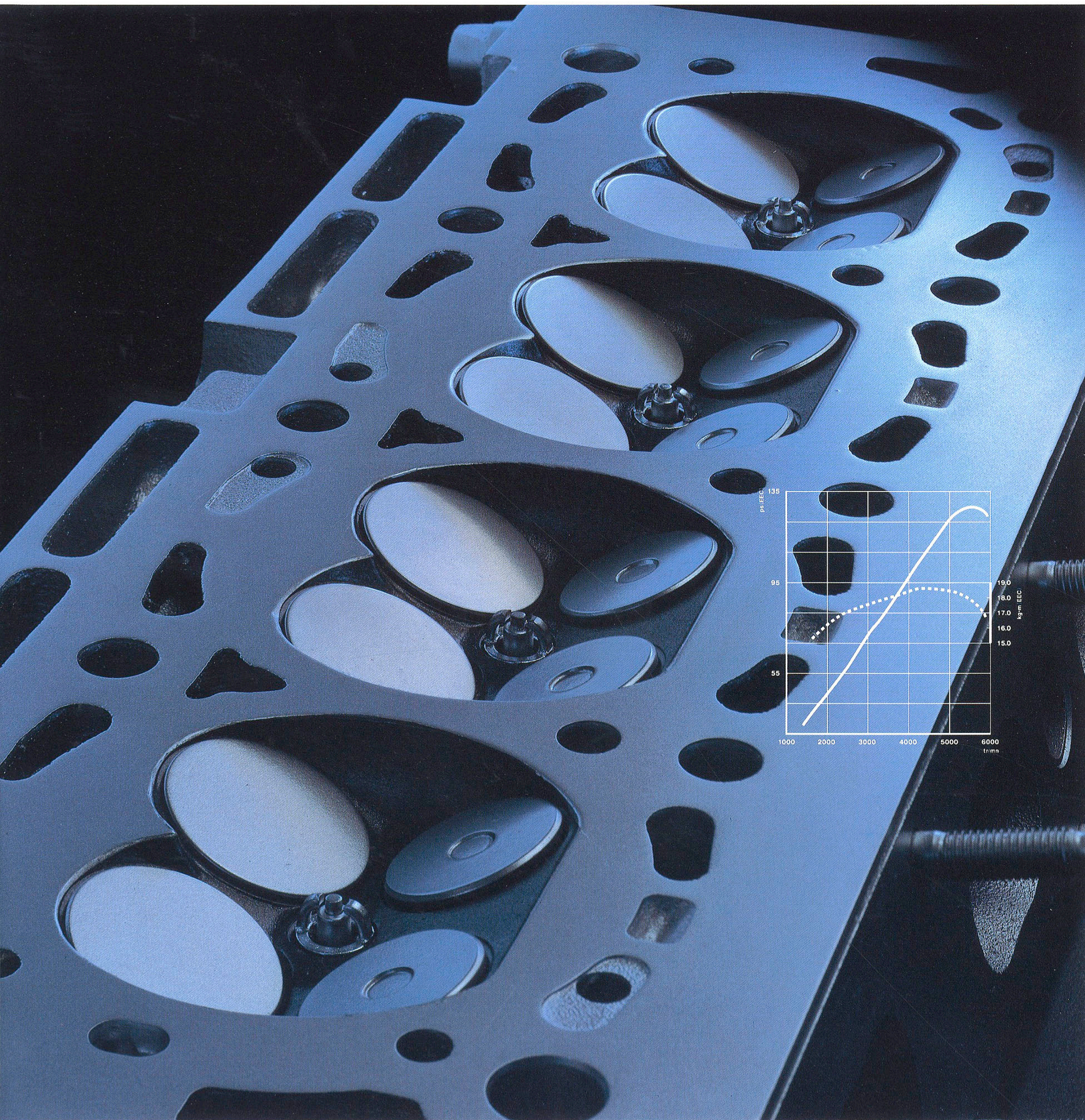
な運転に貢献しているとも言えましょう。もちろん、より直接的な安全装備も充実しています。運転席と助手席には、SRSエアバッグとシートベルトプリテンションナーを標準装備。4輪ディスクのブレーキシステムには、濡れた路面やコーナーでの安定性を高めるABSが付いています。また、剛性の高いボディの開発に加えて、4枚のドアのすべてにサイドインパクトバーとウレタン製衝撃吸収材を内蔵。さらに、良好な視界を確保すべく、左右のドアミラーには雨滴を除去する熱線を配すると共に、運転席側には曲率の異なるダブルカーブドアミラーを採用して、ドライバーの視界を広げています。SVとSVレザージャケットでは、雨量に応じて拭き取り周期を自動調節する雨滴感知式オートワイパーまで装備する徹底ぶり。自在な運転を可能にする高度な操縦安定性と、無類の快適性、そして、いざという時のための安全装備を網羅して、406は、運転する楽しみと安全性とを、ひととき高いレベルでバランスさせているのです。

趣味の良いインテリアの伝統は不変。独特の「乗り味」はさらに洗練の度を深めました。

プジョーの良き伝統の一つがインテリアのデザインです。木目の使い方やシートの縫製を始め、全体のカラーコーディネートなどには、いかにもフランス的なセンスが秘められているのです。そして、406が実現したバランスの極致は、フロントシートvsリアシートという関係にも現れています。広さもしくは寸法という視点では、FFの利点をフルに活用して、十分な余裕を確保していますし、フロントシートで味わえる運転の醍醐味は、リアシートの乗り心地とも見事に両立しています。新開発のマルチリンク式リアサスペンションが、車体の不安定な動きを抑制すると同時に、路面からの衝撃を巧みに乗り越える特性を与えられているからです。もちろん、空調などの効果は前後席に平等。全車に花粉フィルター付きのエアコン（SVとSVレザージャケットはオートエアコン）を標準装備。細かいことですが、ウインドウのガラスは、後席でもフルオープンにすることが可能です。

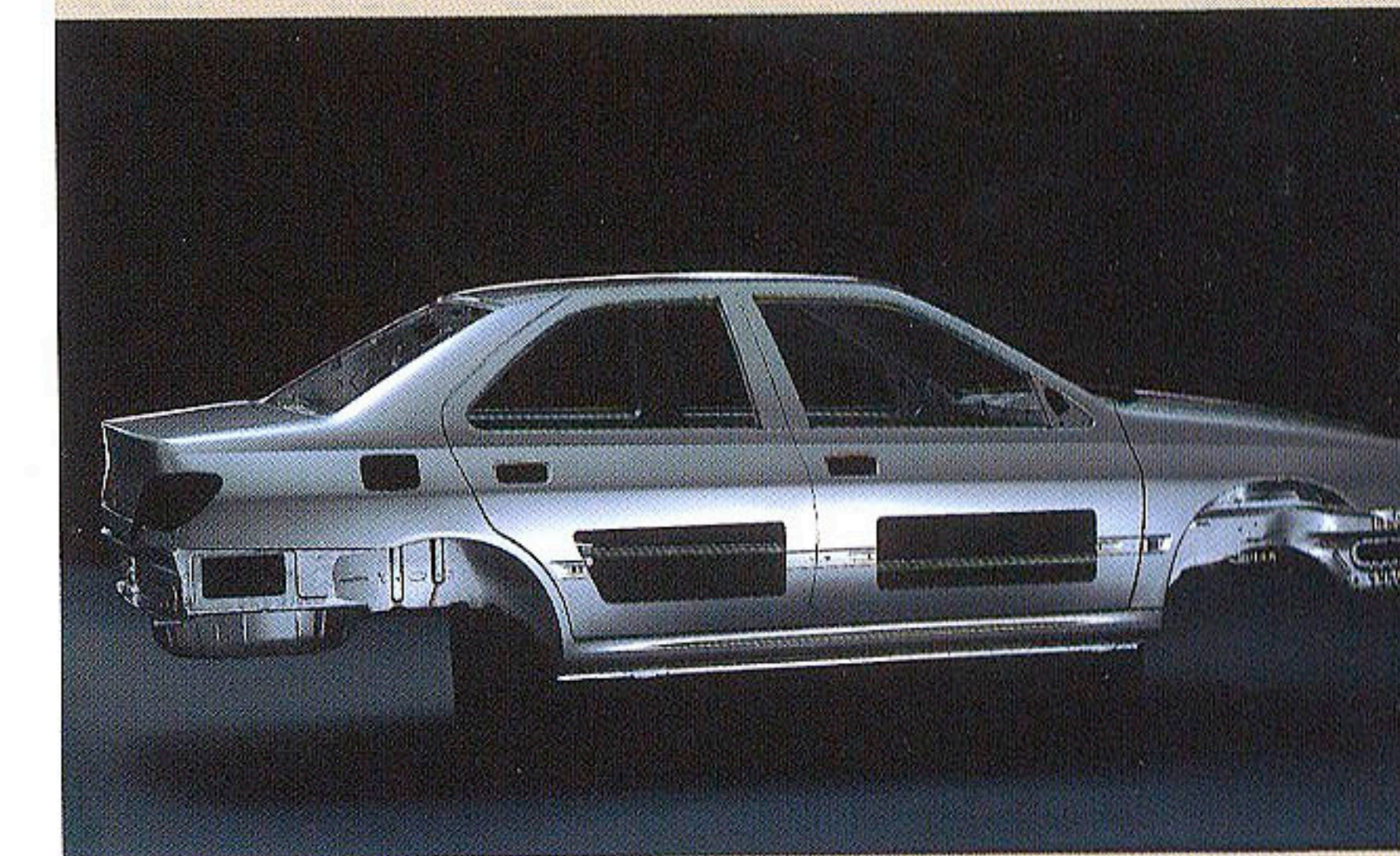
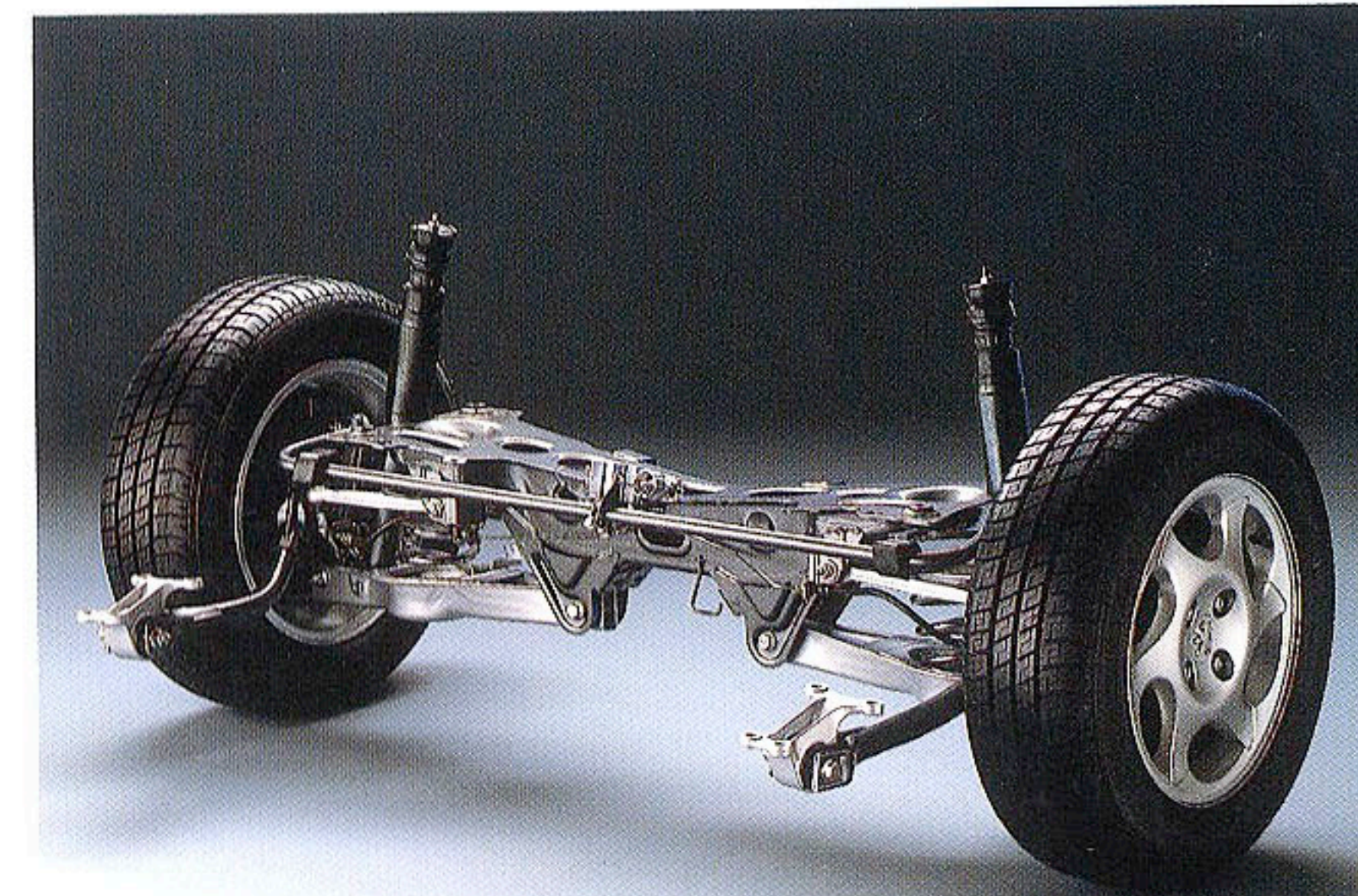
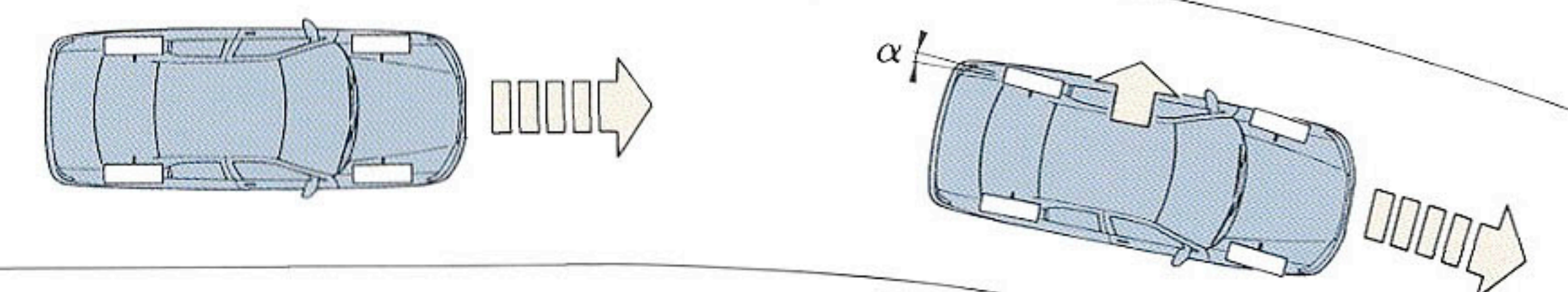


第6世代のプジョーにふさわしく、多くのメカニズムが「新型」へと進化しています。

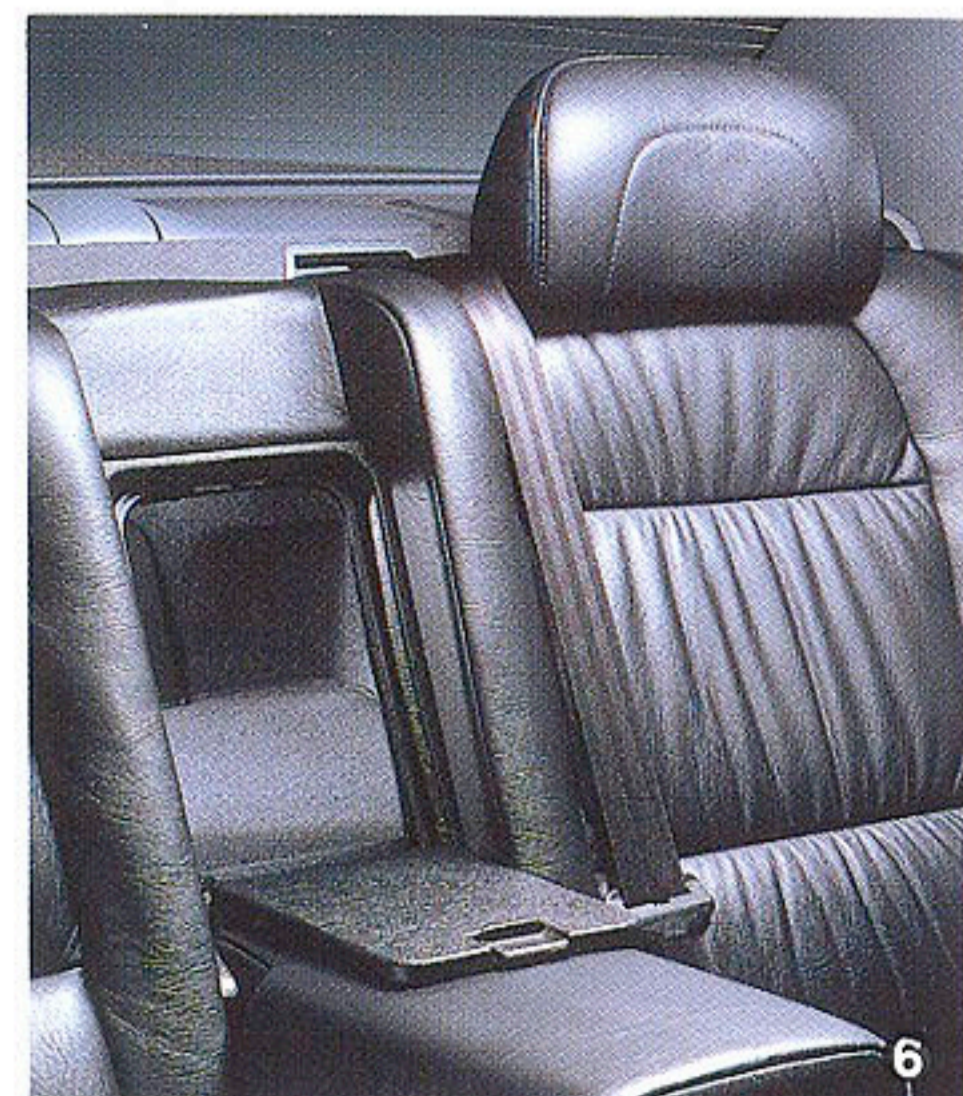
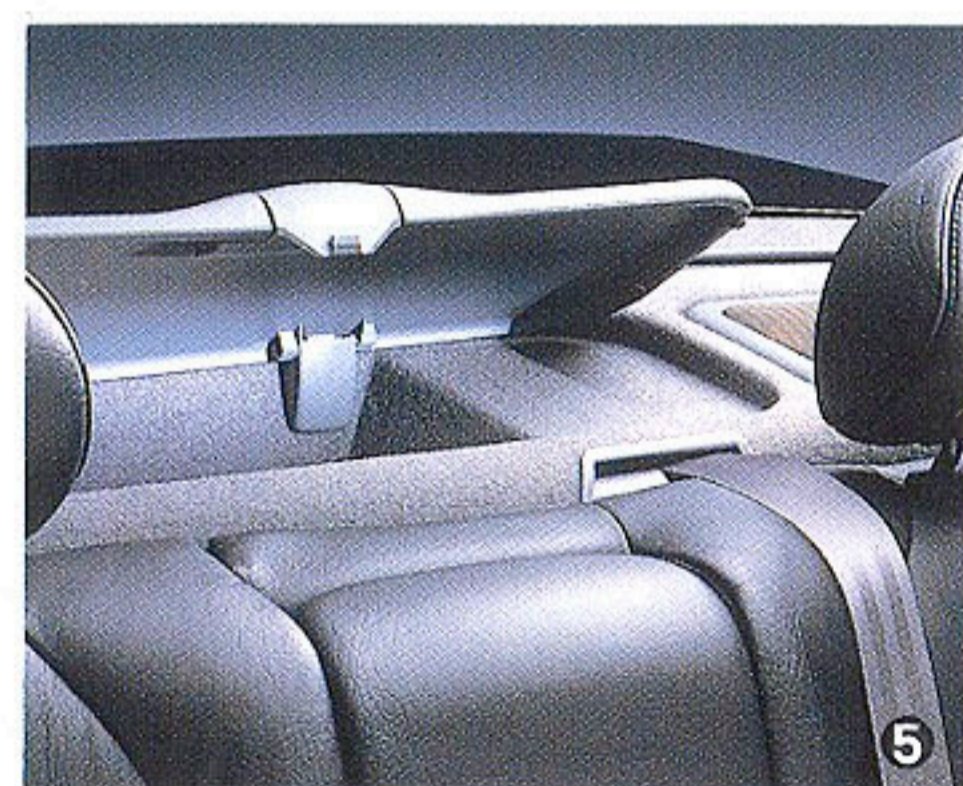
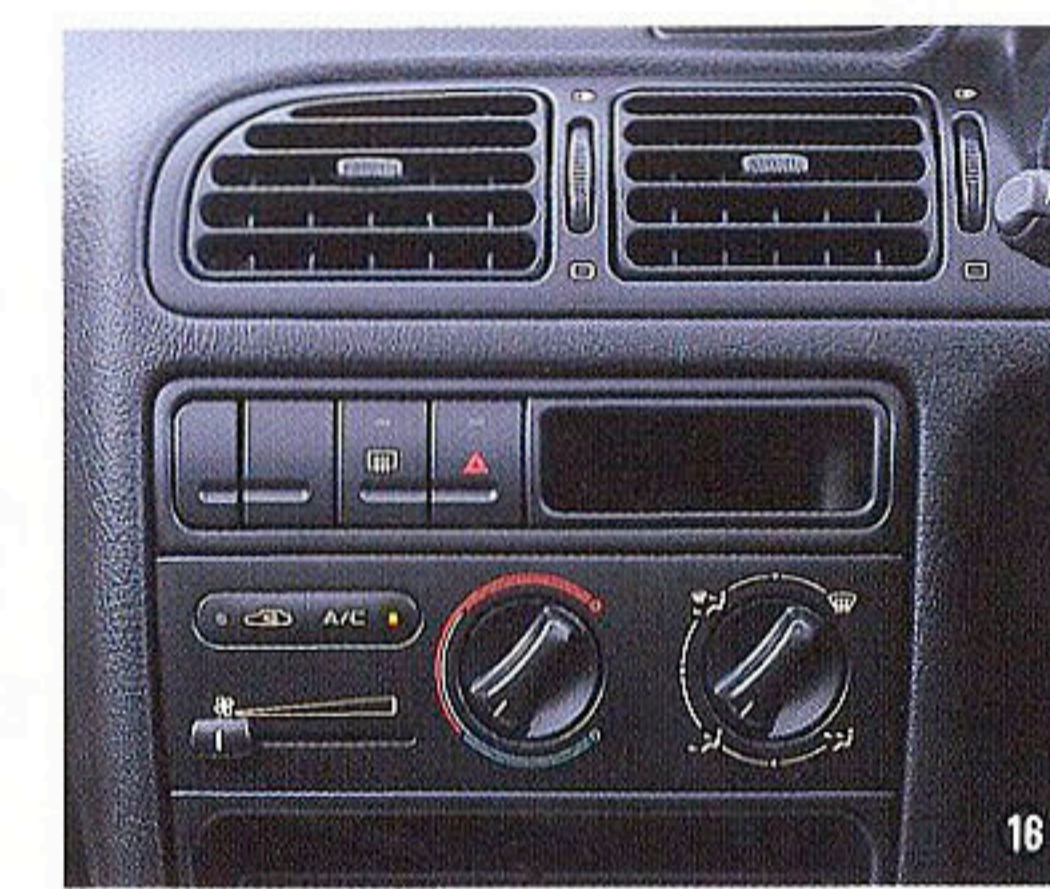
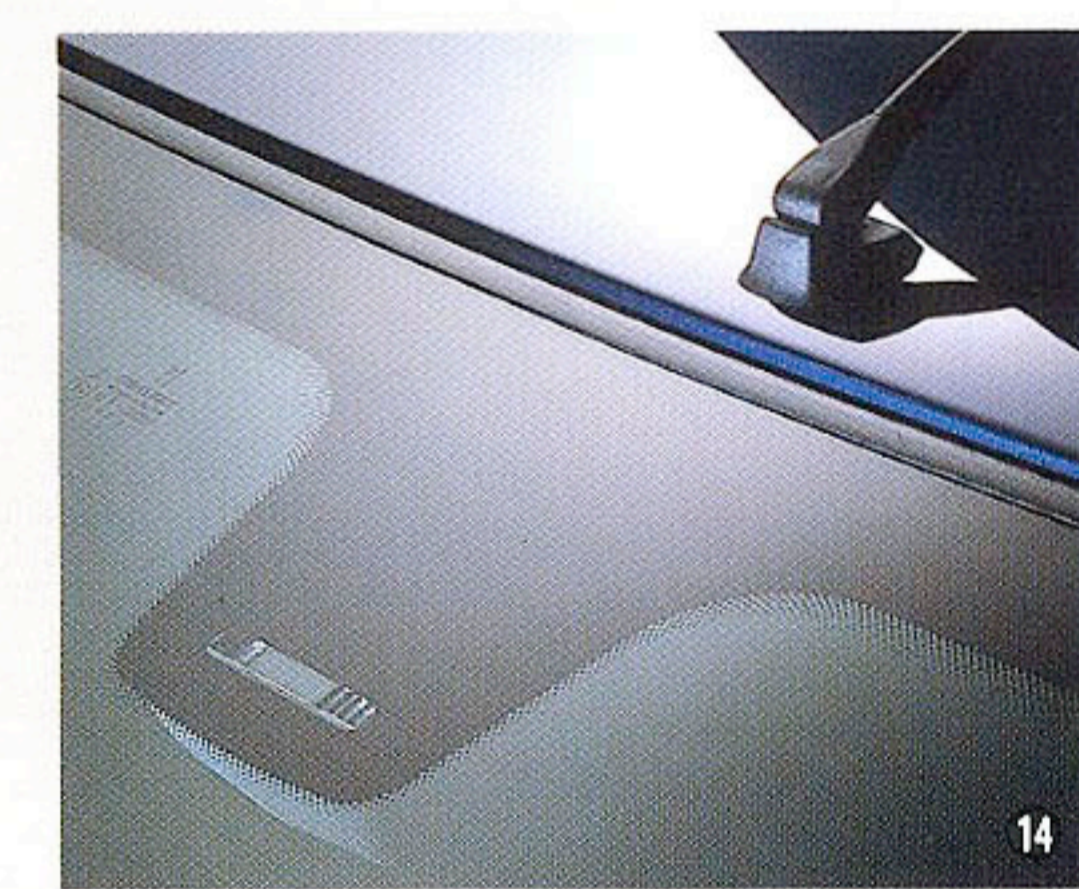


エンジンは2リッターのDOHC。吸気用と排気用のカムシャフトをそれぞれ専用にする事で、回転の立ち上がりをスムーズにする設計です。しかも、それによって開閉されるバルブは、それぞれのシリンダーに吸気用を2個と排気用を2個の合計4個を配置。高速回転時にも給排気効率を高め、息の長い加速フィーリングを実現しています。燃料の供給と点火タイミングのマネジメントには運転状況に応じてコンピューターが最適化するシステムを採用。いたずらに最高出力を競うのではなく、実際の速さを引き出すためのチューニングは、従来のプジョー各車で既に定評のある技術です。リアサスペンションは新しく開発されたマルチリンク式。横方向のリンクをハブの上下に配したダブルウィッシュボーン的なレイアウトにより、対地キャンパーを常に理想的に保持する設計です。ただし、上側のリンクは前後2本で構成されており、その長さや剛性を工夫することで、走行中の姿勢変化に応じて、ボディを支えるタイヤを、進行方向に対して内側に向ける(トーインさせる)ように設計されています。例えば急激なコーナリングでは、①車体のロールによって、コーナー外側のサスペンションのリンクは車体側に持ち上げられた状態になりますが、この時、短い前側のリンクは長い後側のリンクより小さい円弧を描くことにより、ハブ側の支持点は前側が内向きに引っ張られることになります。

つまり、タイヤの向きをトーインさせるのです。また、コーナリングによって発生する遠心力②は、同じく外側のサスペンションでは上側の2本のリンクに対してハブを外側に引っ張る方向の力として作用します。この時、短い前側のリンクにはほとんどコンプライアンス(弾性)が与えられていませんから、ハブの前方の移動量は極小に留まります。反対に、長い後側のリンクには前側のリンクの約6倍のコンプライアンスが与えられているため、ハブの後方が外側に移動することを許してしまいます。つまり、ここでもタイヤのトー(爪先)を内側に向けることになるのです。いずれの場合にも、コーナリング中の車では最も重要な働きをしている外側後輪を内側に向けることで、リアが外側に振られる現象(オーバーステア: 最悪の場合はスピン)の発生を抑えることができるのですが、急ブレーキ時にはアンチダイブ効果によって①の原理が働き、横風では②の原理が作用して、常に後輪を安定方向にコントロールしているのです。さらに加えて、新しいマルチリンクサスペンションの効用は、乗り心地にも及びます。タイヤの向きが常に安定側に向くことを活用して、前後方向を支えるトレーリングアームに十分なコンプライアンスを与えることが可能になったのです。つまり、路面の突起を上下の振動としてではなく、前後の衝撃として吸収してしまうというわけです。少し難しい話になりましたが、406の頑強なボディと柔軟なサスペンションの組み合わせは、このようにして究極のバランスを実現しているのです。



どの406も基本性能は同じです。インテリアの素材や装備品の内容でお選びください。



プジョー406の機種体系は極めてシンプル。エンジン、オートマチックトランスミッション、運転席&助手席エアバッグ、ABS、マルチリンク式サスペンションなど、基本となるメカニズムや装備は、ベースとなるSTから上級機種のSVおよびSVレザージャケットまで共通です。あなたの主義と趣味、それにお使いになる用途に合わせて、最適な1台をお選びください。(装備品の詳細は巻末の一覧表をご参照ください。)

- ①トランクルームトランクリッドはバンパーレベルから開きます。重いものやかさばる荷物の出し入れも容易です。
- ②運転席および助手席エアバッグエアバッグはシートベルトの補助装備です。走行中は、必ずシートベルトを着用してください。(日本仕様車は右ハンドル、オートマチック)
- ③オートエアコン(花粉フィルター付)SVおよびSVレザージャケットにはオート・エアコンが標準装備されています。
- ④メモリー付パワーシート(SVレザージャケット)運転席は、シートポジション(前後スライド、リクライニング、座面高さ・傾斜)とドアミラー角度を2名分記憶させることができます。
- ⑤リアシェルフボックス 最大4kgまで収納できる便利な小物入れ。すっきりと整頓された室内空間も安全性の大切な要素です。
- ⑥スキー・フラップ 後席アームレストの奥にあるフラップを開ければトランク・スルーになり、スキー板などの収納に便利です。
- ⑦分割可倒リアシート 後席のシートバックは6:4の分割可倒式。必要に応じて荷室の収納容量を大きく広げられます。
- ⑧パワーウィンドウ 運転席はワンタッチ開閉式。安全なピンチガード機構を装備しています。
- ⑨SVレザージャケットの室内 上質な本革仕様のインテリア。カラーはウラングレーとカッセル(ベージュ)の2色です。(日本仕様車は右ハンドル、オートマチック)
- ⑩スタガード・タイプ・シフトゲート オートマチックトランスミッションのシフト位置を確認できるため安全かつスポーティな操作に役立ちます。
- ⑪オーディオステアリングコラムリモコン 走行中でも視線を移動することなくラジオ(オーディオ)の調整ができ、前方不注意を防ぎます。
- ⑫クルーズ・コントロール(SVおよびSVレザージャケット) ロングクルージング時などで速度を一定に保つ装置。長距離ドライブでの疲労の軽減に役立ちます。
- ⑬ダブルカーブ・ドアミラー(運転席側) ミラーの外側部分の曲率を変えて、ドライバーから見えにくい斜め後ろの視界を従来よりも広く確保しています。
- ⑭雨滴感知式オートワイパー(SVおよびSVレザージャケット) 雨量に応じて拭き取り周期が自動的に調整され、ドライバーは運転に集中することができます。
- ⑮SVの室内 デュームケットのインテリア グレーとベージュの2色です。(日本仕様車は右ハンドル、オートマチック)
- ⑯空調コントロールパネル(ST) STにはマニュアルエアコン(花粉フィルター付)が装着されます。風量や温度はこのコントロールパネルで調節します。



ST

SV

※写真はフランス仕様車。日本仕様車は右ハンドルです。

Color Variation

ST



チャイナ・ブルー グレー・サブライム

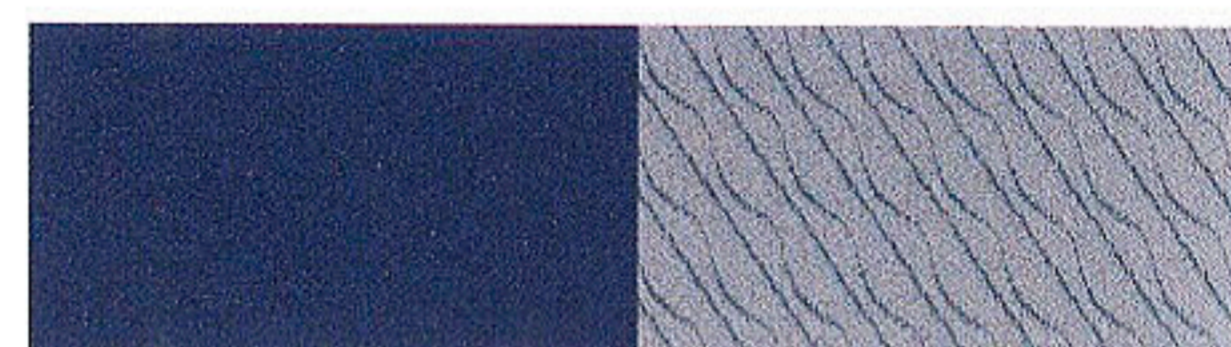


プラチナ・グレー グレー・サブライム

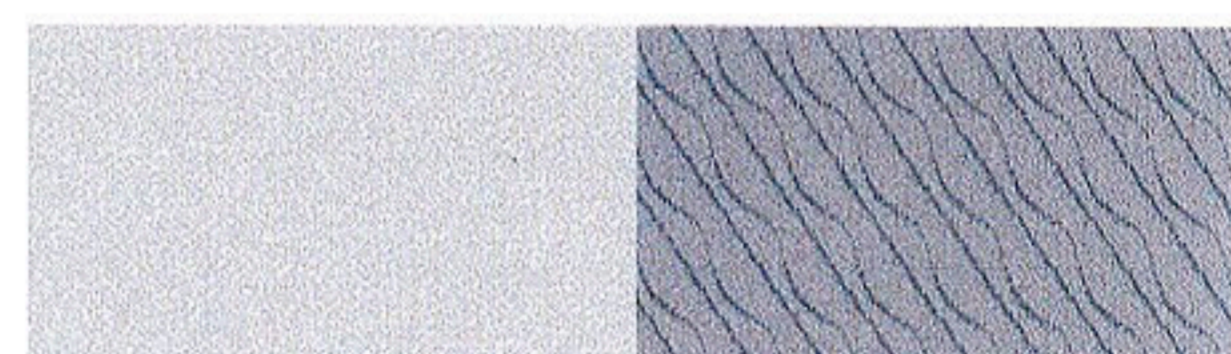


ルシファー・レッド グレー・サブライム

SV



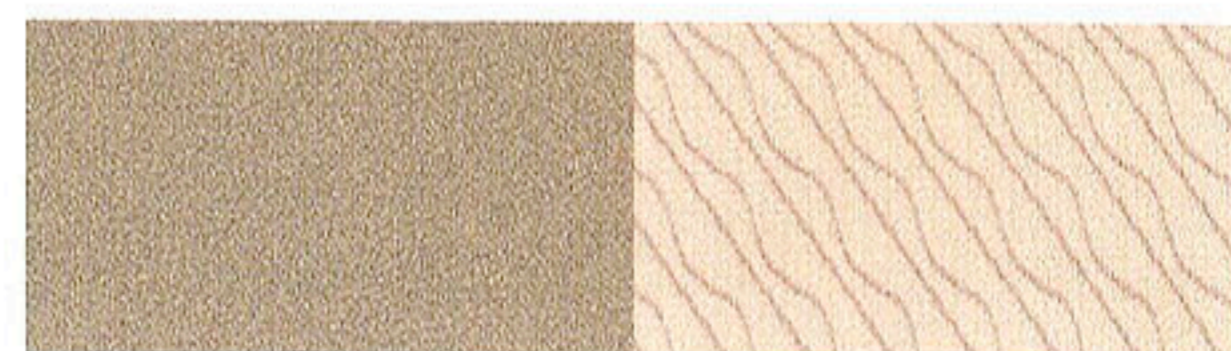
チャイナ・ブルー グレー・デューン



プラチナ・グレー グレー・デューン



ルシファー・レッド グレー・デューン



ベルサイユ・ゴールド ベージュ・デューン



ナウシカ・グリーン ベージュ・デューン

SV-Leather Package



チャイナ・ブルー カッセル・レザー



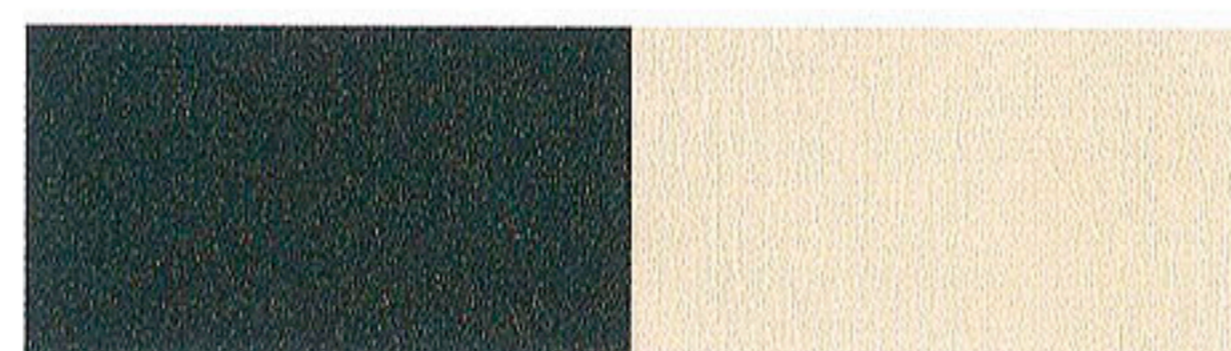
プラチナ・グレー ウラガン・グレー・レザー



ルシファー・レッド ウラガン・グレー・レザー

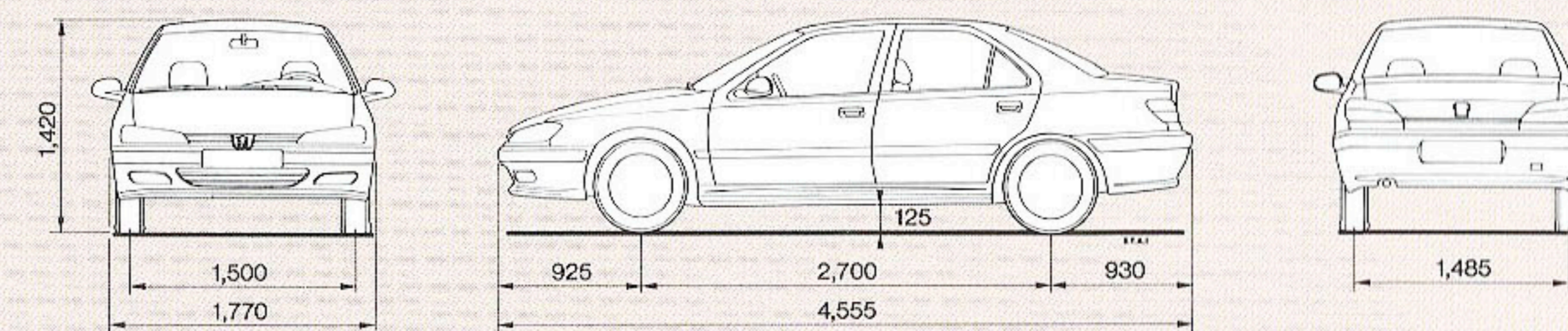


ベルサイユ・ゴールド カッセル・レザー



ナウシカ・グリーン カッセル・レザー

ブジョー406寸法図



ブジョー406主要諸元

	ST	SV	SV-Leather Package
タイプ	4ドアセダン	←	←
型式	E-D8	←	←
ハンドル	右	←	←
トランスミッション	4速オートマチック	←	←
[寸法・重量]			
全長 (mm)	4555	←	←
全幅 (mm)	1770	←	←
全高 (mm)	1420	←	←
ホイールベース (mm)	2700	←	←
トレッド 前 (mm)	1500	←	←
トレッド 後 (mm)	1485	←	←
車両重量 (kg)	1420	1440	1450
最小回転半径 (m)	5.7	←	←
乗車定員 (名)	5	←	←
[エンジン]			
種類	水冷直列4気筒DOHC	←	←
内径×行程 (mm)	86.0×86.0	←	←
総排気量 (cc)	1998	←	←
圧縮比	11.0	←	←
燃料供給装置	電子制御式燃料噴射	←	←
最高出力 (ps/rpm)	132/5500 (EEC)	←	←
最大トルク (kg-m/rpm)	18.7/4200 (EEC)	←	←
燃料タンク容量 (ℓ)	70	←	←
燃料 (ガソリン)	無鉛プレミアム	←	←
[動力伝達装置]			
変速機	4速オートマチック	←	←
クラッチ形式	3要素1段2相式	←	←
変速比	1速 3.327 2速 1.814 3速 1.224 4速 0.881 後退 3.148	←	←
最終減速比	3.450	←	←
駆動方式	前輪駆動	←	←
ステアリング形式	ラック&ピニオン (パワーステアリング付)	←	←
ブレーキ形式	前 ベンチレーテッドディスク 後 ディスク	←	←
ABS	有	←	←
[サスペンション]			
前輪	マクファーソンストラット式 (アンチロールバー付)	←	←
後輪	マルチリンク式 (アンチロールバー付)	←	←
タイヤ	195/65R15 91H	←	←

[ブジョー406純正アクセサリ]

CDオートチェンジャー(10連装) GPSカーナビゲーションシステム 高級フロアマット 愛車セット(エマーゼンシーキット) 車載工具セット(フランスFACOM製) ホイカパー マツダガード リア・コーナーセンサー プロアイルミネーション(残光式) 電動コーナーポール フロントフォグランプキット(ST用)

ブジョー406主要装備

	ST	SV	SV-Leather package
[アメニティ装備]			
エアコン(花粉フィルター付)	●	●(オート)	●(オート)
AM/FMカセットステレオ(CDオートチェンジャー対応)	●	●	●
オーディオステアリングコラムリモコン	●	●	●
パワーステアリング	●	●	●
チルト/テレスコピックステアリング	●	●	●
熱線入り電動ドアミラー(電動格納式)	●	●	●
パワーウィンドウ(運転席ワンタッチ式)	●	●	●
集中ドアロック	●	●	●
赤外線式キーレスエントリー	●	●	●
クルーズコントロール	—	●	●
[インストルメントパネル]			
タコメーター	●	●	●
油量計	—	●	●
液晶式デジタルオドメーター	●	●	●
ライト消し忘れ警告アラーム	●	●	●
イルミネーションコントロール	●	●	●
ヘッドランプ光軸調整	●	●	●
SRSエアバッグ内蔵ステアリングホイール(4本スポーク)	●	●	●(並巻)
デジタルクロック	●	●	●
デジタル外気温表示	—	●	●
シートベルト警告灯	●	●	●
エアバッグ警告灯	●	●	●
[インテリア]			
パニティミラー付サンバイザー	●	●	●
ドアームレスト	●	●	●
防眩式ルームミラー	●	●	●
ルームランプ	●	●(タイマー付)	●(タイマー付)
マップランプ	●	●	●
リアサンシェード	●	●	●
ウッドタイプトリム	ダッシュボード	ダッシュボード/ドア	ダッシュボード/ドア
[シート]			
シート表皮	モケット	モケット	レザー
電動パワーシート(運転席・助手席)	—	—	●
運転席ポジションメモリー(2チャンネル)	—	—	●
運転席シートハイトアジャスター	●	●(チルト付)	●(チルト付)
シートベルトハイトアジャスター	●	●	●
運転席ランバーサポート	—	●	●
フロントヘッドレスト角度調節	●	●	●
分割可倒式リアシート	●	●	●
フロントセンターアームレスト	—	—	●
リアセンターアームレスト(スキーラック付)	●	●	●
ELR3点式フロントシートベルト	●	●	●
ELR3点式リアシートベルト	●	●	●
[ポケットリア]			
グローブボックス	●	●	●
ドアポケット	●	●	●
リアシエルフボックス	●	●	●
センターコンソール	●	●	●
ラゲッジコンパートメントランプ	●	●	●
[エクステリア]			
ティントガラス	●	●	●
雨滴感知式オートワイパー	—	●	●
リアウィンドウデフォッガー	●	●	●
サイドプロテクションモール	●	●	●
ハロゲンヘッドランプ	●	●	●
フロントフォグランプ	—	●	●
リアフォグランプ	●	●	●
[安全装置]			
運転席SRSエアバッグ	●	●	●
助手席SRSエアバッグ	●	●	●
フロントシートベルト/リアアシショナー	●	●	●
サイドインパクトバー	●	●	●
アンチロックブレーキシステム(ABS)	●	●	●
リアハイマウントストップランプ	●	●	●
ウィンドウピンチガード	●	●	●
[その他]			
アロイホイール(6J×15)	—	●	●
フェーエルリッドオープナー	●	●	●

※助手席でのチャイルドシート等のご使用は、万一の場合危険です。



名門プジョーの紋章、ブルーライオン。